東亞合成の「クリアウオール」採用

アパコミュニティ

タイル張り外壁マンション改修で将来的なはく落を予防

施工は茂興業(新潟)

アパグループでマンション総合管理のアパコミュニティ(本部・東京都新宿区喜久井町2)が管理する、新潟市中央区の「APAガーデンコート新潟駅前」の第2期改修工事で、東亞合成(本店・東京都港区西新橋1-14-1)が開発した、ハイソリッドアクリルウレタン系タイル張り仕上げ外壁用改修工法"クリアウオール"が採用された。施工は茂興業(新潟市中央区鐙浦町32番地、西條英樹社長)、施工監理はジール(加藤新一社長)が担当。

タイル張り仕上げ外壁は雨水、紫外線、熱などの各種劣化要因の影響により、築後10年程度が経過すると、タイルやタイル目地のひび割れ、張付けモルタルの浮き、タイル目地部の中性化などが発生。放置すれば漏水、鉄筋腐食、タイル・モルタルのはく落といった個所が発生するため、定期的なメンテナンスが不可欠だ。

アパのマンションとして全国で初めて採用された「クリアウオール」は、割れたタイルを張り替えずに、各種下地処理と下塗、中塗、上塗の塗布により、タイル目地を保護することで雨水の浸入を防止し、エフロレッセンス(白華現象)の流出、タイルのはく落を予防する(工程は図を参照)。

さらに、クリアな材料でコーティングするため、施工前と比較しても、タイル張り特有の風合い、意匠性は損なわない。撤去工程が少なく、経済的な工法であるほか、工期は、「全国アロンコート・アロンウオール防水工事業協同組合」の組合員が各住施工。商品を領保し、長期に渡って建物を保護、資産価値の維持・向上にも寄与する。最長10年の防水保証付き。

適用施設は、RC構造のタイル張り仕上げ外壁とし、タイル目地の深さ3㍉未満が目安。

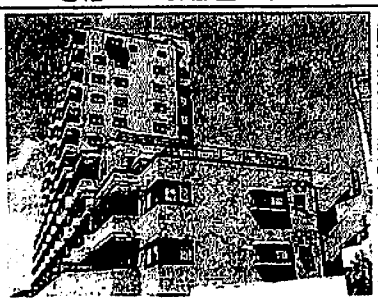
クリアウオールは、タイルはく落の予防・保全の観点から設計されており、設計価格は1平方㍍あたり6000円(下地処理は別途)。従来のタイルはく落防止工法と比べ、飛躍的にコストダウンが図られた。

工事の対象となったAPAガーデンコート新潟駅前(RC造13階建て、94世帯収容)は、完成から約10年が経過。今回は外壁改修(施工総面積1700平方㍍)に併せ、外壁吹付面の改修やバルコニーの防水改修なども施した。今年4月に着工し、工期3カ月半で7月末に完成。

住民からは、「施工前と比べ遜和感がなく、とてもきれいになった」と評判も上々だという。

アパコミュニティでは今後、全国に有する同社マンションの外壁改修工事にも積極的な提案を行えている。

問い合わせは、アパコミュニティ金沢(076-260-8110)のほか、新潟地区が茂興業(025-228-0351)、その他の地区が東亞合成(0120-557-947)。



改修工事が実施された「APAガーデンコート新潟駅前」＝新潟市中央区

クリアウオール工法の工程

一般外壁仕様	
各下地処理ならびにタイル(陶片)洗浄(別途工事)	
既設シーリング材の撤去打替え(指定シーリング材)処理(別途工事)	
養生・清掃	
クリアウオールCP-100(下塗用)ローラー塗布	0.12kg/㎡
ひび割れ部の処理(パテ処理)	幅0.2~0.5㎜ クリアウオールCS-200(中塗用) 0.3kg/㎡ 幅0.5~1.0㎜ 以上+EL-10用パテフィラー 適宜
クリアウオールCS-200(中塗用)ローラー塗布	0.24kg/㎡
クリアウオールCT-300(上塗用)ローラー塗布	0.08kg/㎡
クリアウオールCT-300(上塗用)ローラー塗布	0.07kg/㎡

経営戦略や収益計画を周知

北國銀 投資家向け会社説明会 金沢

北國銀行は2日、金沢一部投資総合事務部長が、一式市場が戻ってきている

新潟4、石川1、福井3件に

産省

北陸圏

北陸経済圏へのご意見や行事・催し・話題の提供ですべてのニュース通信は本社及び各支局へ。

本社
金沢市彦三町2-4-2
TEL(076)241-8331㈹
FAX(076)243-3916㊐

富山支局
富山市丸の内2-5-16
TEL(076)423-6710㈹
FAX(076)423-6500㊐

高岡支局
高岡市町村850-1
TEL(0766)26-0331㈹
FAX(0766)26-0412㊐

新潟支局
新潟市中央区東堀通1-343
TEL(025)227-1765㈹
FAX(025)227-1764㊐

福井支局
福井市成和1-2105
TEL(0776)24-7001㈹
FAX(0776)28-2103㊐

前月比71人の減

8月の新潟県人口

新潟県が発表した8月1日現在の推計人口は、238万4321人(男115万2588人、女123万1733人)で前月比71人の減、前年同月比で1万1746人の減少となった。

7月における人口動態によると、出生1540人、死亡1811人で、差引き271人の自然減。転入5111人、転出4911人で、差引き200人の社会増となっている。

また、世帯数は84万7209世帯で、同5922世帯の増加となった。

緑の力、全国

京セラグループは、建屋の外壁に朝顔やゴーヤなどを植栽する「グリーンカーテン」を国内の工場・事業所合計12拠点に設置している。光合成でCO₂を吸収するとともに、夏に熱から入り込む強い日差しを遮り、空調負荷の軽減にも役立つという。

この活動は2007年に同社京都綾部工場から